

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ういんぐきっず		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 23日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31 (回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	主に第3土曜日にイベントを実施しています。イベントでは様々な場所へ行き、お友だちと一緒に様々な体験をしています。	外出先では普段と違う環境で子どもたちも普段と異なる行動をとる可能性があります。そのため、一番大切にしていることが安全面の確保です。危険が考えられる場合にはどのようにすれば安全が確保できるのかを考え、安全に過ごせる環境が提供できるようにしています。	実施するイベントをもっと多種多様にしていくこと。また、お友だち同士の関わりの部分も今以上に考慮し、たくさん子どもたちに参加したいと思ってもらえるようなイベントの提供をしたいと考えています。
2	電車やバスなど公共交通機関を使う練習	中学校や高校の入学前など、公共交通機関の利用が必要になる方には入学前に電車やバスの利用を職員と一緒に経験できる機会を提供しています。	入学前に関わらず、希望がある場合には公共交通機関利用のプログラムを組み、実施したいと考えています。公共交通機関だけに限らず、自転車の練習やICカードの使い方など、今後必要になるスキルの獲得も実施したいと考えています。
3	利用者の意思の尊重、自己決定支援	ういんぐでの活動があった場合、基本的には子どもたちにどれがしたいかを選択していただいています。また、こちらが提示する予定の場合はそれがいつならできかを聞いて本人が決めたことに取り組んでいただけるようにしています。	時折、確認が遅くなってしまうことがあるため、前もって子どもたちが考えられるように余裕を持って聞き取りをして落ち着いた気持ちで取り組めるようにします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアル系の周知、共有が不十分	マニュアルは作成できているが、全ての保護者様に共有ができておらず皆様に伝わっていませんでした。マニュアルは使用しているアプリで確認できるように掲載した上で一人一人に連絡をさせていただき、確認しやすいような環境を作ります。	マニュアルは出来ている物を専用アプリに掲載をし、全てのマニュアルを保護者様が確認できるような体制を整えます。
2	父母会の実施及びういんぐきっずが相談場所であることを周知することについて	父母会の実施は、以前アンケートを取った際に実施の必要がないという意見が多かったため、実施しておりませんでした。また、ういんぐきっずが相談できる場所だと言うことは明確に伝えておらず、何かあったときに面談できる場所という認識かもしれないと気づきました。今後は困った時に相談できる場所と認識していただけるよう、お知らせと言う形でご連絡を入れたいと考えています。	毎月実施しているイベントで父母会の開催ができないかを検討しています。また、ういんぐきっずが相談できる場所であると周知するために4月、10月に一斉連絡を行い、相談事や困ったことがあった際は相談できることを周知していきたいと考えています。
3	地域交流についての共有	地域交流については実施できていることも多くあるのですが、地域交流をした、という形で伝えることができていない状態でした。地域交流とはどのようなものかを示しながら実施した日には地域交流ができたことを伝えていきます。	地域交流とは地域の人と関わることや資源の活用であることを示し、ういんぐきっずで行っている活動『公園、コンビニ二等での買い物、イベント先でのやりとり』など様々な面で地域交流をしていることを伝えていき、活動を連絡帳などに記載する際にも地域交流であることを伝えていきます。